

認定こども園がより充実



改築された保育室

きよね認定こども園の改修工事が完了し、1月25日に完成披露式が行われました。旧職員室2室を保育室へ、旧保育室1室を職員室へ改築し、給食室も増改築しています。同園では、改修に合わせて定員を30人増員する予定です。

総社高校で模擬投票



一票を投じる生徒

選挙権年齢が18歳以上に引き下げられたことを受け、2月8日、総社高校で模擬投票が行われました。生徒3人が卒業記念品にふさわしいものについて提案。生徒約520人が候補者名を投票用紙に記載し一票を投じていました。

自分の歯は健康かな



歯科を記録しデータ化する

1月17日、天満屋ハピータウンリブ総社店でお口の健康まつりが開かれました。約400人が来場。来場者は、虫歯リスクチェックで歯の健康度を確認めたり、災害時に本人確認をするための口腔内データの登録を行っていました。

善意ある行動を表彰



表彰された山本銀雅さん

青少年の善意ある行動を表彰する「県わかば賞」の伝達式が、1月25日、維新小学校で行われました。表彰されたのは、山本銀雅さん（同小6年）。自ら進んで校門の清掃活動を行うなどした点が評価されました。

学校給食をもっと知ってん



気分は調理員さん

「学校給食を知っ展Ⅶ」が1月15日と16日、天満屋ハピータウンリブ総社店で開催されました。給食レシピのパネルや調理器具の模型を見学したり、春雨スープを試食したりして、懐かしい給食を見て、味わって堪能していました。

交通事故に気をつけよう



山口さんから内輪差について学ぶ

1月19日、プロのバイクレーサーの山口辰也さんを迎え、神在幼稚園で交通安全教室が行われました。園児と保護者は山口さんが自ら考案したキットを使い、ルールの大切さと身近な危険について、楽しみながら学んでいました。

難波さん 100歳おめでとう



家族に祝福される難波さん

難波小夜子さん（清音三因）が1月15日に満100歳の誕生日を迎えられ、市から記念品が贈られました。編み物やガーデニングが趣味だったという難波さん。長寿の秘訣は、こだわりをもつことだそうです。

浅野さん 100歳おめでとう



家族に祝福される浅野さん

浅野操さん（久代）が1月18日に満100歳の誕生日を迎えられ、21日に市から記念品が贈られました。読書や家事で体を動かすことが好きだという浅野さん。長寿の秘訣は何事にも喜んで動くことだそうです。

幸さん 100歳おめでとう



親族に祝福される幸さん

幸時子さん（美袋）が2月9日に満100歳の誕生日を迎えられ、10日に市から記念品が贈られました。おいしい料理を食べることが好きだという幸さん。長寿の秘訣はストレスを溜めないことだそうです。

優秀な政策提言を表彰

インターンシップ生政策提言表彰式

インターンシップ後に大学生から提出された政策提言を市と大学で審査し、優れたものを選定。1月14日と29日に表彰しました。

くらしき作陽大学の学生で表彰されたのは、草谷秋波さん（3年）、頃末実可さん（3年）、竹下奈保子さん（2年）の3人。岡山県立大学の学生で表彰されたのは、吉村勇人さん（3年）、今城留奈さん（3年）、石塚寛隆さん（3年）の3人です。

草谷さんは、市ホームページ内にあるつどいの広場の画像をパノラマ写真に変更し、利用者の増加につなげること。頃末さんは、保護者を対象とした食事の重要性を教える講義の実施。竹下さんは、給食の残飯量を減らすため、リクエスト給食を導入するなどの提言を行いました。また、吉村さんは、小中学生を対象とした防災教育の実施。今城さんは、広報そうじゃの新コーナー作成。石塚さんは、防災対策に当たって市民と県大生がコミュニケーションを図ることを提言しました。



表彰された竹下奈保子さん、頃末実可さん、草谷秋波さん（左から）



表彰された石塚寛隆さん、今城留奈さん、吉村勇人さん（左から）

カメラ  
フォトニュース  
まちの話題



最優秀賞を受賞した宮本さんの作品

最優秀賞は「一緒に食べると美味しいね」

家族のきずな 携帯写真コンテスト

家族のきずな携帯写真コンテストの入賞者が決定。2月9日に市役所ロビーで表彰式が行われました。

最優秀賞に選ばれたのは宮本真梨子さん（西阿曾）の「一緒に食べると美味しいね」。2人の子どもが笑顔でおやつを食べていたときに偶然撮れた写真だそうです。

優秀賞には、國府純子さん（金井戸）、池上智佳さん（上原）、笠あすかさん（井尻野）の作品が選ばれました。

清音の冬のお祭り



ちびっこダンスで盛り上がる

ウインターフェスティバルが2月14日、きよね夢てらすと清音小学校で開催されました。参加者は約700人。屋内ではダンスコンテストやダブルダッチなどが、屋外では屋台村が出店し、冬の1日を楽しんでいました。

総社の宝は私たちが守る



五重塔前で放水する消防職員

1月26日の文化財防火デーを前にした21日、備中国分寺で消防合同訓練が行われました。五重塔西側の山林から出火したとの想定。消防職員約35人とポンプ車3台などが出動し、訓練に臨んでいました。

市民を守る自覚を新たに



厳粛な雰囲気の中、初式に臨む

消防団員の士気を高めようと1月17日、消防出初式が市民会館で開催されました。消防職団員ら約800人が参加。永年勤続者ら193人の表彰も行われ、参加者は、地域の防災リーダーとして市民を守る自覚を新たにしていました。